

## チャレンジ25地域づくり事業【実証事業】選定事業一覧

予算額:30.5億円

番号	実施地域	事業内容
1	北海道帯広市	<p><u>寒冷地の地方都市におけるチャレンジ</u></p> <p>寒冷地の地方都市における多様な業種が集積した街区において、施設の利用目体や形態に応じた最も効果的なCO2削減対策を、温泉熱、地中熱及び雪氷エネルギー等の自然エネルギーの利用、高効率機器の導入により実証する。</p>
2	群馬県桐生市	<p><u>山間部と市街地の連携によるチャレンジ</u></p> <p>山間部における小水力発電・森林バイオマス発電・太陽光発電等の自然エネルギーを鉄道インフラにより市街地に移送し、電動アシストレンタサイクル等へ供給するシステムを導入した場合の削減効果から市域全体への再生可能エネルギー導入による削減を実証する。</p>
3	岐阜県	<p><u>中心市街地及び中山間地におけるチャレンジ</u></p> <p>中心市街地における商業文化施設での太陽光発電等再生可能エネルギーの利用により実証する。また、エネルギー供給インフラが脆弱な中山間地域において地域資源である太陽光発電、小水力発電、木質ストーブを組み合わせた自給自足型のエネルギー供給システムを導入することによりCO2の25%削減を実証する。</p>
4	岐阜県中津川市	<p><u>中小都市におけるチャレンジ</u></p> <p>清掃工場の低温排熱をタンクローリーにより輸送する熱輸送システムと、地下水を利用することにより通年安定した温度を空調等に利用できる地中熱ヒートポンプを地域の大規模施設に導入することにより削減効果を実証する。</p>
5	京都府	<p><u>学術研究地域におけるチャレンジ</u></p> <p>京都府におけるCO2排出量の多くを占めている大学や研究機関におけるケーススタディを、大学・研究機関が集中している学園都市において、それぞれの施設に最も効果的な対策を導入することにより実証する。</p>
6	大阪府	<p><u>大都市圏におけるチャレンジ</u></p> <p>複数の高効率省エネ設備を組み合わせた省エネシステム導入や再生可能エネルギー等の集中導入により、大都市圏の大規模なオフィス街、商業区域等においてCO2排出量を削減する効果的な対策のモデルスタディを示すとともに得られたデータから大阪府域で2020年までにCO2排出量25%の実現を実証する。</p>